

(別紙1)

事業報告書

事業名	職業的成長を目的とした「eラーニングと就業のサポート」
申請分野	団体指定寄附・ 分野指定寄附（障害者支援分野）
目的	<p>※事業がどのように対象者・利用者の利便性の向上や支援につながったかなど、事業の目的を記載してください。</p> <p>障害者の就労支援のために「作業環境構築」と「eラーニング」の構築を図った。</p> <p>① 職業的能力の向上 ② テレワークの支援 ③ ユニバーサルデザインの推進 ④ 障害者アートの支援</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>※実施する事業内容の対象地域、対象者数について記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県内と関西の福祉施設など ・障害者（高齢者を含む）のテレワーク ・四国こどもとおとなの医療センター（障害者を含むボランティアスタッフ）
具体的な事業内容	<p>※実施した事業内容について、具体的に記載してください。</p> <p><u>目的としている事は障害者の社会活動への参加であり、具体的手段として職業能力の開発と、テレワーク（作業委託）で収入につなげる事ができる観光関連ソーシャルビジネスの実現です。</u></p> <p>実現には専門事業者のサポートを含みますが、実務として必要なスキル（例えば動画編集）の選択が時代の流れと共に多様化しており、新たな対応が必要です。</p> <p>・<u>eラーニングの基礎的システムの構築</u> 連携している鳴門市の「JCI テレワーカーズネットワーク」の教育システムを香川県内で展開するために「NTT 西日本」のサーバーに移植する予定であったが不具合がわかり、現実的な対応策として近日中に入会予定の香川中小企業家同友会 IT チーム会長（エーアールシステム：長町社長）に依頼して同社契約の「STN e t」のサーバーへ移植する事にしました。従いまして、当初計画の補助金は一切使用しません。因みに「JCI テレワーカーズネットワーク」と長町社長はeラーニングの連携を模索していました。別途、移行・修正費用が発生しますが、とりあえず先方社内システムに構築して貰い、都度、必要時に有償利用します。最終的にはシステムの著作権を買い取り、サーバーの利用料のみを変動費とする計画とします。</p> <p>・<u>①テレワークを目的とした観光用アーカイブの制作。</u> ・<u>②テレワークを目的とした ZINE（自由編集の小冊子）の制作。</u> まずは、広域観光を目的とした映像を完成させながら、資料としての印刷媒体データを制作しました。制作過程で著作権や各関係先（特に寺院）の表現方法に制約があり対応に想定以上の時間を要しました。</p>

	<p>結果的に県内外で多くの行政・外郭団体および寺院などと関わりアーカイブの制作を通して目的でもある関係人口の増大を図れました。</p> <p><u>アーカイブ2種</u></p> <p>① 広域観光情報発信媒体 ② 実施済の「海辺のカフカバーチャル読書会」の媒体を観光プロモーションビデオに関連付け、さらに制作媒体の一部を、初級・中級用の体験版教材として転用しています。</p> <p><u>ZINE（自由編集の小冊子）</u> 上記観光のアーカイブに関連付けた解説本を制作（データ納品） ※使用目的に合わせてページ数を調整します。 ※印刷に関しては、障害者雇用施設（ティーネット・ヴィグラ、朝日園など）に発注します。</p> <p><u>・ユニバーサルデザインの推進</u> 媒体（ZINE：自由編集の小冊子）に「NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構が関わった、京都市・横浜市の基準を反映させています。 https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000179091.html</p> <p>今後は香川・徳島での普及を目指して、作業委託先（ティーネット・ヴィグラ、朝日園など）を含めて障害者のスキルアップを図り、仕事を創出します。 ※大塚製菓の特例子会社（はとふる川内）にも働きかけています。</p> <p><u>・障害者アート（四国こどもとおとなの医療センター：アール・テロワール）の支援。</u> 数年前から具体策を検討していましたが、障害者アートの商品（善通寺で販売予定）を完成させました。 並行して、弘法大師空海生誕 1250 年を機に善通寺の売店で売るための手続きを進めています。 第二弾として曼荼羅関連で障害者アート作家の作品を、お遍路さん用に商品化を進めていますが、仏教美術の見解があり先方の広報担当と相談しながらやっています。（5月中に第一弾を完成予定）。</p>
<p>事業実施の果効</p>	<p><u>※事業の実施がどのように今後の法人活動の活性化や基盤強化につながるのかを具体的に記載してください。</u> 前提に、<u>新しい取り組みなので半年のスパンで完結させる事は難しく、数年の継続活動で実績を積み重ねながらより良い形に進化していく事をご理解いただけますと幸いです。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の社会活動参加と職業生活向上の基盤ができた。 ・専門家（プロ）との協働で新型コロナ終結と 2025 年大阪万博を見据えて観光情報発信側に立ち、専門分野で継続的に活躍できる。 ・広域（香川と関西）での活動としており、県内外で約 20 の行政・外郭団体および寺院などと関わりながらアーカイブを制作したので目的の関係人口の増大で情報発信の有効性に期待して頂き、行政間の広域連携の橋渡しに貢献できると思います。 ・香川県内の福祉事業所（印刷部門）への発注と新たな作業スキルの習得の支援基礎が構築できた。

<p>備 考</p>	<p>※その他、特にPRしたいこと等があれば記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川県内での事業規模には限界があるので、<u>NPO 法人としての立場</u>で県内外の関係者間への働きかけをして瀬戸内海エリア全体の活動として実現しました。 ・今回は香川と関西ですが、第二弾は中国地方を加えて源平合戦もテーマにしながら拡大します。そこには、県内外の障害者ネットワークを実現できる可能性があります。 ・目的は障害者の社会的な活躍の場を提供する事であり、その為には専門者のサポートが必要です。今回制作した「アーカイブ」および「ZINE (自由編集の小冊子)」は作業のベースになっており、まずは、顕在・潜在の意欲ある対象者を「e ラーニング」でスキルを初級→中級に引き上げて作業ができるようにします。 <p>※香川県内で今回の制作に関して媒体の作業を打診しましたが、実績（経験）が無いという回答でしたので県外事業者に依頼（今後のサポートも含みます）しました。</p>
----------------	--

(注) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
準備期間 4年4月 ～ 6月	ポイント 自宅からの「テレワーク」による就業 <前半> 「作業環境の構築」と「作業者の育成 (eラーニング)」 <後半> 「作業の実施 (観光・文化・アート情報を発信)」		
<前半> 4年7月 ～ 12月	企画と連携者 (関係先) の選定 ・理事長 (西村) のプロデュースで連携先との作業分担を決定したが想定外の問題が頻出し対応に苦慮した。 eラーニングとテレワーク ・テレワーク用の「JCIテレワーカーズネットワーク」のeラーニングシステム移植をNTT西日本のサーバーで計画したがシステム上の不具合が発覚したため、急遽、現状で選択可能な対応策として香川県中小企業同友会のITチーム (STNetサーバー) に変更しました。 資金面の事情があり、当初計画を変更してITチームに最適なシステムを構築して貰い有償で借用する事にして前記の事情により無駄な使用料が発生するのを抑え必要最小限の利用としました。	作業者 受講者	5名 0名
<後半> 5年1月 ～ 3月15日	観光・文化・アート情報を発信 ・テレワークを目的としているので、観光関連事業の具体化による仕事の創出を最優先として障害者の現状可能な作業 (媒体加工および印刷含をむ) としてアーカイブおよび関連する印刷媒体を制作した。 ・12月中旬には、ほぼ完成したが著作権や表現方法に制約があり、この問題を解決する為に翌年に持ち越した。 ・媒体提供先と使用可能な最終的な映像・画像の調達と一部の寺院や観光課・局などへ使用申請を行った。 ※想定する多くの利用者の満足度を上げる為に妥協はしなかった。 ボランティアアート ・「四国こどもとおとなの医療センター」と障害者アートの新たな概念 (アール・テロワール) でボランティアスタッフとの協働で作品の製品化を実施した。 ※継続活動の為に「販売」という手法が不可欠であり、その基盤を構築した。 ※ (社福) NHK 厚生文化事業団後援活動	作業者	5名
終了後	継続活動 制作媒体 (①・②) は、使用先の要望に合わせて可能な限り障害者による再編集実施します。	参加者	100名

	<p>① プロモーションビデオ確認用 URL 最終確認用 Youtube https://youtu.be/LRQILNDjIAA</p> <p>② ZINE 確認 PDF 軽くしました。 ご確認お願いします。 https://90.gigafile.nu/0406-da90bbc4a7cdbc7b6a4ecdab11adcf2cf</p>		
--	--	--	--

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

